

屋外も心地よい季節、お宝を探しに行こう！

SHIMOKITA  
GEOPARK

# お宝発見 下北ジオパーク

vol. 8 (2019年6月号) 毎月20日発行



## お宝 No.8 <sup>つばなざき</sup>津鼻崎 <sup>ざいもく</sup>(大間町材木地区)



柱状節理



2019年5月14日撮影

### <sup>つばなざき</sup>津鼻崎 <sup>ちゅうじょうせつり</sup>の柱状節理

大間町と佐井村の境に位置する津鼻崎では、柱のような岩が林立する様子が見られます。隣接する材木地区では、この岩を塀や重りなどに利用しています。この岩の形は、マグマが冷え固まる際にできた柱状節理という構造です。

#### 津鼻崎(つばなざき)の情報

- 所在地 青森県大間町奥戸字材木
- 交通 津軽海峡文化館アルサスより車で約10分  
材木防災公園から遊歩道を徒歩約10分
- 駐車場 あり(材木防災公園 約5台)
- トイレ あり(冬季閉鎖)
- 初夏にはスカシユリなどが咲き、トゲのあるバラ科植物もあるため、散策時ご注意ください。夏に向けて整備工事が入ることがあります。

### イベント Pick Up!



#### むつ市民大学 『ジオパークを学ぶ』

【日時】6月7日、14日、21日、28日(金)

13:30 ~ 15:30

【会場】むつ市中央公民館

【概要】むつ地域ゼミナールで講座を開講します。前半2回はジオパーク推進員による座学、後半2回は座学を基にしたガイド付きツアーです。

【定員】申し込み先着20名

【問合せ】むつ市中央公民館 (☎24-1224)

#### 学術研究発表会

【日時】6月22日(土) 13:30 ~ 17:00

【会場】むつ来さまい館

【概要】学術研究発表会の第2回目。昨年度行われた研究のうち3件の発表と、そのうち1件について現地での見学会を行い、下北地域の最新知見を報告いただきます。

【申込】下北ジオパーク推進協議会 (☎22-1111)

【ジオ Info.】石灰岩台地と秋芳洞で知られる山口県の Mine 秋吉台ジオパークが世界申請を行います。

## 各地域での清掃活動

路肩の残雪も溶けてきた4月、下北各地域で清掃活動が進められました。4/20に東北電力主催の北部海岸清掃、4/21に下北ジオパークサポーターの会主催の脇野沢地区牛ノ首海岸清掃、5/18に東通村主催の尻労浜清掃が行われました。観光客に気持ちよく訪れてもらうため、雪に埋もれていたゴミや海岸の漂着物を収集し、住民の郷土愛と保全意識を育むきっかけとなりました。



## 下北ジオパークガイドの会設立総会

下北ジオパーク推進協議会では、景観や地域の成り立ちについて説明できるガイドを養成してきました。昨年5月にガイドとして認定された35人が活動するための基盤として、4/23に「下北ジオパークガイドの会」が設立されました。今後、ジオツアーでのガイドや観光客向けのジオパーク的な案内説明を、有償で担う団体として活動を進めていきます。

## ラッピングバス完成披露会

小学生による発案で、八戸工業大学の学生と地域住民が協力してデザインしたラッピングバスが完成したため、5/7に披露会を開催しました。ラッピングされたバスは2台、どちらも下北をイメージしたイラストがふんだんに盛り込まれています。1台はオレンジ色を基調にカラフルなイラストとそれに関わる数字を載せています。もう1台は下北交通バスと同じ白と赤の色を用いて、水平線を描き沿岸での景観を再現しています。



## 編集後記

新緑が茂り始めると、わずか1週間程度だけれど秋と見紛うような「春紅葉」が見られる、とガイドの方に写真を見せていただきました。夏の短い下北だからこそ、景色の彩りの移り変わりは早く、知る人ぞ知る「期間限定」の絶景がそこかしこに隠れているようです。そんな見どころやジオパーク情報をお伝えするラジオ番組を、4月からFMアジュールで始めました。ぜひお聞きください。(石川)